

ご挨拶

未来を創る標準化の力 ～標準化会議副議長就任にあたって～

標準化会議副議長

吉兼 昇(KDDI株式会社)



このたび標準化会議副議長を拝命いたしました、KDDIの吉兼でございます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

「未来を創る標準化の力」というタイトルには、標準化がこれからの情報通信技術の発展と社会の変革を支える基盤であると確信している思いを込めております。TTCは長年にわたり、会員の皆様と共に情報通信分野の標準化活動を推進し、日本の技術革新と産業競争力の向上に大きく貢献してまいりました。標準化は単なる技術の統一にとどまらず、社会全体の利便性を高め、新たな価値を創造し、未来の社会を形作る重要な力であると考えております。

近年、モノのインターネット（IoT）、第5世代移動通信システム（5G）および第6世代移動通信システム（6G）、人工知能（AI）、サイバーセキュリティ（情報セキュリティ）などの急速な技術革新が進んでおり、標準化の役割はこれまで以上に重要かつ複雑になっております。未来を創るためには、こうした先端技術を社会に円滑に展開し、産業や生活に革新をもたらす標準化の推進が不可欠であり、皆様のご協力をいただきながら取り組んでまいりたいと考えております。

TTC標準化会議は、会員の皆様と共に知見を結集し、国内外の標準化動向を的確に捉えながら、積極的に未来志向の標準化活動を推進しております。未来を創る力の源泉は「若手技術者の積極的な参画」にあると確信しております。標準化は新技術を社会に広げるための重要な舞台であり、会員各社の若手技術者の皆様には、ぜひ標準化活動に挑戦していただきたい

と願っております。標準化の場合は、技術力を磨くとともに、国内外の多様な専門家と意見交換を行い、広い視野を養う絶好の機会となります。自らのアイデアや技術を社会に届けるための重要なステップとして、積極的な標準化への参加を心より歓迎いたします。若手の皆様の力が、TTCの標準化活動をさらに活性化し、情報通信技術の発展を加速させる原動力となることを期待しております。

標準化は国際的な協力が不可欠であり、日本発の技術や標準を世界に広めることもTTCの重要な使命となっております。TTCは国際標準化機関や海外の標準化団体との連携を一層強化し、国際的な視野を持って最新動向を取り入れながら、会員の皆様と共に未来を見据えた標準化活動に貢献してまいりたいと考えております。さらに、標準化活動は持続可能な開発目標（SDGs）への貢献という社会的使命も担っております。環境負荷の低減や安全・安心な社会の実現に向けて、標準化が果たす役割を強く認識し、会員の皆様と連携しながら責任を持って取り組んでまいります。技術の進歩が人々の生活を豊かにし、持続可能な社会の実現に寄与するよう、標準化の力を最大限に活用してまいります。

最後に、情報通信分野の急速な変化に対応しつつ、TTCの標準化活動をより一層充実させ、社会に貢献できるよう、皆様のご支援・ご協力を賜りながら全力を尽くしてまいります。共に未来を切り拓く標準化の力を育んでいけることを心より願っております。引き続きご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。